

■ コンバインドABS

CBR1000RR<ABS>/RR SP

コンバインドABSは、前輪ブレーキレバーや後輪ブレーキペダルを別々に作動させても、ブレーキ入力圧と車輪の回転速度に応じて前・後輪に制動力を分配する機能(コンバインドブレーキシステム)と、直進制動時のブレーキのかけすぎによる車輪ロックを制御する機能(ABS)を電子制御化し、統合したシステムです。

別々に操作をしても、前・後輪に制動力を分配しますが、効果的に制動力を得るためには、ブレーキレバーとブレーキペダルを同時に使う必要があります。

- コンバインドABSは、道路の状態、判断ミス、ブレーキの不適切な使用を補完したり、後輪の浮き上がりを完全に防止したりするものではない
- ▲ 天候や路面状況、交通状況に応じて適正な速度で走行し、安全運転を心がけてください。
- コンバインドABSは制動距離を短くするためのものではない

- ▲ コンバインドABSを装備していない車両と同様に、路面が滑りやすくなるほど長い制動距離が必要になります。

- 低速(約6 km/h以下)ではコンバインドABSは作動しない
- ▲ 車両を確実に停止させるため、通常のブレーキと同じ作動になります。
- 指定タイヤ以外は使用しない
- ▲ サイズ(外径)の異なるタイヤを使用すると、コンバインドABSが正常に機能しなくなることがあります。
- コンバインドABSは、バッテリー電圧が低下していると作動しない
- コンバインドABSは、ABSメインヒューズがABSモーターヒューズが切れていると作動しない

以下の条件のとき、一時的にブレーキレバーの引きしるとブレーキペダルの踏みしろが変化することがあります

- メインスイッチをONにした直後
- 走行中停止し、ブレーキをかけたとき